

「アイデンティティの政治」再考

—ジェンダー/セクシュアリティ、
階級、文化表象を横断する—

▶PROGRAM

1. 報告

- 1-1: 近藤佑紀(新潟県立大学2期生)
「偏見と暴力—マシュー・シェパード殺害事件から見るアメリカにおけるセクシャルマイノリティに対するヘイトクライム」
- 1-2: 小池愉己(新潟県立大学1期生)
「あなたの隣の大切な人と—身近なセクシュアル・マイノリティ当事者との向き合い方を考えるワークショップ」

2. 特別講演

- 2-1: Nishant Shahani
(ワシントン州立大学准教授)
「Queer “Retrospectivity”:
The Historical Possibilities
of Queer Retrospection」
- 2-2: Io Palmer
(ワシントン州立大学准教授)
「Access/Excess」

3. パネルディスカッション

▶お問い合わせ・連絡先
新潟市東区海老ヶ瀬471番地
新潟県立大学 荒木研究室
e-mail:arakiw@unii.ac.jp



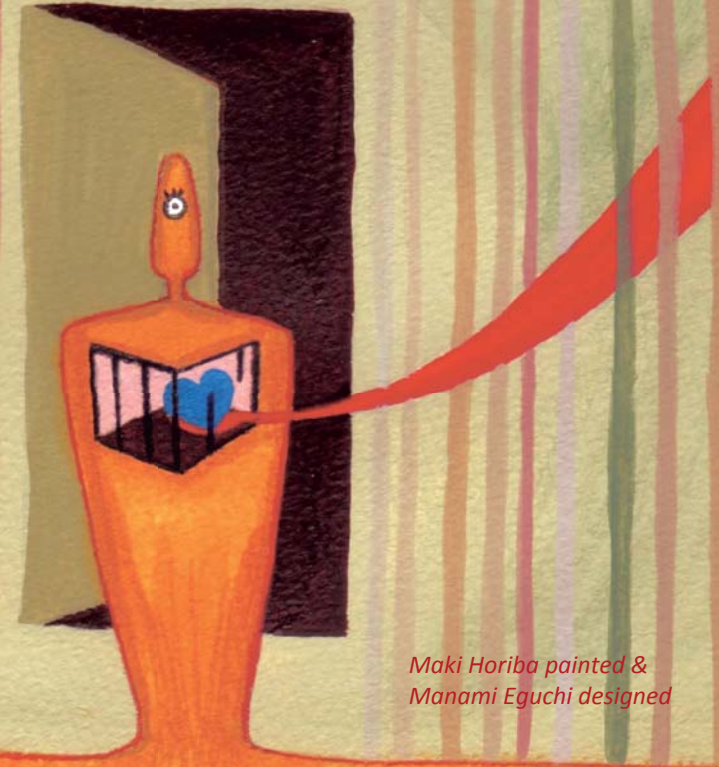
▶DATE: 9/29 SUN
13:00~17:30
▶PLACE: 新潟県立大学
1313教室
※入場無料

※特別講演は英語でおこなわれますが、日本語の要約資料を配布いたします。また、当日参加は可能ですが、資料の準備のため、参加予定の方は左下の連絡先へ、お名前とご所属をお知らせください。



Revisiting Politics of Identities:

Intersections of Gender/Sexuality,
Class, and Cultural Representations



Maki Horiba painted &
Manami Eguchi designed

アメリカから、クイア理論(ジェンダー/セクシュアリティ研究の最先端)の若手研究者と、文化表象の実践を通して社会批評をおこなうアーティストをご招待して、シンポジウムを開催します。UNP卒業生と在校生による報告もおこなわれます。多くの皆様のご出席をお待ちしております。

左上から

① Nishant Shahani ② Io Palmer

③ Io Palmer氏による作品「Parted Leisure/Labored Ways」

▶主催

新潟県立大学・シンポジウム実行委員会
英語圏の思想・文化・歴史研究会
小谷一明 福本圭介 荒木和華子